

リンパ浮腫・むくみでお困りの方へ

リンパ浮腫・むくみ専門の訪問看護を ご自宅で受けられます。

がん治療後のむくみだけでなく、生まれつき・原因がはっきりしないリンパ浮腫や、高齢になることで起こるむくみにも、専門的なケアが必要です。当ステーションでは、状態や生活背景に合わせた無理のない・続けられるケアを大切にしています。

原発性リンパ浮腫

生まれつきリンパの発達に個人差があり、思春期以降や成人後に症状が出ることもあります。**長期的な視点での管理とセルフケア指導が重要です。**

高齢者のむくみ

筋力低下・活動量の低下・皮膚機能の変化などにより、高齢になると足のむくみが起こりやすくなります。**放置すると、皮膚トラブルや感染の原因になることもあります。**

当ステーションの専門ケア

対応できる症状

続発性リンパ浮腫
(がん術後など)

原発性リンパ浮腫

高齢者の下肢浮腫・慢性的なむくみ

1 用手的リンパドレナージ (MLD)

専門的な手技により、リンパの流れを促し、うっ滞したリンパ液を流れやすい方向へ導きます。

2 圧迫療法

弾性包帯や弾性着衣を用いて、浮腫の軽減・維持を図ります。

3 スキンケア

皮膚を清潔にし・保湿し、感染症（蜂窩織炎など）を予防します。

4 運動療法

圧迫下での運動により、筋肉のポンプ作用を活用してリンパ循環を促進します。

5 日常生活指導・セルフケア指導

生活動作・姿勢・セルフケア方法を指導し、長期的に状態を安定させることを目的とします。

※年齢・体力・生活状況に合わせて、無理のない方法をご提案します



こんな方におすすめです

- 原因不明のむくみが長く続いている方
- 若い頃からむくみがあり、徐々に悪化している方
- 高齢で足のむくみや皮膚トラブルを繰り返している方
- 通院が困難で、専門的なケアを受けられていない方
- ご家族がむくみのケアに不安を感じている方

ご利用について

- 医師の訪問看護指示書に基づき対応します
- 医療保険・介護保険対応
- かかりつけ医・医療機関・ケアマネジャーと連携します

「リンパ浮腫・むくみのことで
相談したい」とお伝えください *



具体的な事例は裏面へ

* 症例 1

長年の下肢のむくみが悪化し、潰瘍を形成したケース

若い頃から下肢がむくみやすく、**年齢とともにむくみが急激に悪化した方**の事例です。

下肢に水疱が形成され、破裂後に皮膚潰瘍を認めました。

医師の指示のもと、創部管理・圧迫療法・リハビリによる運動療法を組み合わせたリンパ浮腫ケアを開始しました。

皮膚状態を丁寧に観察しながら創部の管理を行い、状態に合わせた圧迫療法と、無理のない運動療法を継続したことで、下肢の浮腫は徐々に軽減しました。

その結果、**創部は治癒に至り、再発予防のためのセルフケアへ移行**しています。

* 症例 2

緩和ケア終末期における下肢浮腫へのケア

緩和ケアの終末期において、**下肢の浮腫に伴う痛みや不快感、不安が強くみられた方**の事例です。

本事例では、浮腫の軽減を目的とするのではなく、**苦痛の緩和とリラクゼーションを目的**として、医師の指示のもと、用手的リンパドレナージ（MLD）を実施しました。

やさしいタッチで行うMLDにより、痛みの軽減とともに、表情の緩和や不安の軽減がみられました。

さらに、アロマテラピーを用いた足浴や芳香浴を併用することで、心身のリラクセスが促され、より安楽な時間につながりました。

当ステーションでは、身体的なケアだけでなく、**その方の思いや状態に寄り添ったケア**として、アロマテラピーを併用したリンパ浮腫ケアも行っています。

お気軽にご相談ください！

 あまてらす **きたくま**
訪問看護ステーション

〒860-0086 熊本市北区打越町39-33

TEL:096-274-0844 FAX:096-274-2225

